

5月の予定

1	月	委員会活動 あんぜんデー
2	火	全校朝会
3	水	憲法記念日
4	木	みどりの日
5	金	子どもの日
6	土	
7	日	
8	月	水曜時程
9	火	全校朝会 心臓検診(1年)
10	水	4時間授業(1~6年) 5町会顔合わせ
11	木	たてわり班活動 運動会係活動①
12	金	たてわり班活動 尿検査(1次)
13	土	土曜授業公開日 避難訓練(引き渡し)
14	日	
15	月	水曜時程 ICT学力調査(6年)
16	火	全校練習
17	水	4時間授業(全学年) 小中連携協議会
18	木	全校練習 パルシステム(5年)
19	金	尿検査(1次追加) 運動会係活動②
20	土	
21	日	
22	月	5時間授業(4・5・6年)
23	火	全校練習
24	水	運動会予行
25	木	全校練習予備日
26	金	運動会係活動③
27	土	運動会
28	日	運動会予備日
29	月	振替休日
30	火	全校朝会 運動会予備日
31	水	委員会活動③

今月の生活目標「運動し体力をつけよう」

生活指導主任

今月は、運動会を行います。子どもたちが、心一つに友達と励まし合い、最後まであきらめずに運動に取り組むよう声を掛けていきます。また、自分の体力と向き合い、練習を通して力を伸ばしていきけるようにします。

普段の生活でも、休み時間に外遊びをする、好き嫌いをなく食べる、十分な睡眠をとることで体力がつかます。

新年度が始まり1か月が経ち、生活のリズムができてきました。連休明けには、運動会練習も始めますので、疲れをためないように規則正しい生活を心掛けてください。ご協力よろしくお願ひいたします。

たてわり班活動

特別活動主任

5月11日(木)からたてわり班活動を始めます。たてわり班活動では、1年生から6年生までの異学年の子どもたちが各教室や体育館、校庭に集まり交流します。

この活動を通して、相手を思いやる気持ちや協調性を養うとともに、互いの良さを認め合う、子どもたち相互の望ましい人間関係を築くことをねらいとしています。触れ合いを重ねる中で、教育目標の3つの柱の一つでもある「思いやりのある子」の育成を図っていきます。

算数科の学習について

教務主任

桃園第二小学校では、算数科の学習において、全学年で習熟度別少人数指導を行っています。レディネステストの結果と本人の意志を踏まえた上で少人数算数の学習を進めています。また、東京ベーシックドリル診断テストを年に3回行い、児童の実態把握を行うとともに、我々教師も指導の改善を行っています。今年度は、算数道場やサマースクールの募集の際、東京ベーシックドリルテストの結果を一つの指針とし、基礎的・基本的な学力のさらなる定着を目指していきます。



桃二の特別支援教育

特別支援教育コーディネーター

毎月の学校便りで、本校の特別支援教育についての取組を紹介します。特別支援教育にご理解いただければ幸いです。本校では、教育のユニバーサルデザインを取り入れています。学校からのお便りに使われているフォントはUDフォントです。誰もが読みやすいデザインとして考えられたユニバーサルデザインのフォントです。このフォントを使うことにより、弱視や読み書き障害、視覚過敏の人も読み書きがしやすくなるように配慮しています。例えば、ゴシックの「さ」よりも、UDフォントの「さ」ですと、教科書で学習した文字と読む文字の形が一致しており、認識しやすいという利点があります。また、聴覚刺激を軽減するために、子どもたちの机や椅子にはテニスボールを付けています。このような配慮をしながら、誰にとっても分かりやすくすることで、安心して学習に取り組めるようにしています。

子どものために 子どもとともに 保護者・地域とともに歩む 桃二小



桃二

— 学校便り —

<桃二小ホームページ> <http://nk-momo2-e.a.la9.jp/>

<教育目標>

- ◎ 考える子
- 思いやりのある子
- 元気な子



～開校102周年～

令和5年4月28日(金)

No. 2 (5月号)

中野区立桃園第二小学校

校長 山崎 義弘

保幼小中連携

小中連携の取組の一つとして、連携校の中野中学校、準連携校の中野東中学校と合同で、引き渡し訓練を行います。詳しくは、お手紙をご覧ください。また、保幼小中連携の取組の一つとして、子どもたちの自己肯定感を高める研究で連携します。今後の学校だよりでお伝えしてまいります。

令和5年度 桃園第二小学校 のキーワード

校長 山崎 義弘

「教科の授業地区公開講座」

桃園第二小学校では、2年前から、教員の授業力の向上による主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)を実現できるよう授業改善に取り組んでまいりました。昨年度は、2年間にわたって取り組んできた算数科の授業改善に向けた研究成果を、区内、都内の先生方にご覧いただく研究発表会を開催しました。

今年度は、算数科に加えて、理科、生活科を加え、また、音楽・図画工作の専科においても主体的対話的で深い学びを実現するための授業改善に取り組むことを研究テーマとしています。令和6年1月の学校公開では、「教科の授業地区公開講座」と題して、保護者・地域の皆様に本校の研究、授業改善の取り組みについて発表いたしたく考えています。ご期待ください。

アダプティブ・ラーニング

現在小学校では、上述のアクティブ・ラーニングに加え、積極的なICT活用による「個に応じた指導(アダプティブ・ラーニング)」が重要です。『タブレットは紙に勝てるのか』という書籍もありますが、本校では、この2年間、鉛筆で紙に書く大切さを残しながら、デジタルのドリルの活用について研究・検討し、紙とデジタルの共存が必要と考えるに至っています。

そのうえで、デジタルのドリルを活用することは、子どもたちがデジタル技術を活用すること、情報活用能力を高めることにつながります。また、それらの学習を通して、情報モラルを身につけることもできるでしょう。

今年度は、学習の初期の段階ではノートを活用して鉛筆で書く学習を確実にしながら、これまで紙のドリルを活用して行ってきた、漢字、計算の反復学習ならびに夏休みの宿題については、デジタルドリルを活用してまいります。子どもたちにとって使いやすく、学びやすいものとなるよう、業者と連携してまいります。その成果を踏まえ、さらに次年度以降の活用を検討してまいります。

子どもの行動の背景・理由を一生懸命に考えます

どんな子どももつまずいたり、困ったりすることがあります。子どもたちのつまずきや困り感には、原因となる背景・理由が必ずあります。つまずいたり困ったりしている子どもを、しかるだけ、指導するだけでは、子どもの自己肯定感は低下します。

自己肯定感が下がると、逃避や反抗、暴力、攻撃などの行動で、子どもたちは自分を守ろうとします。子どもたちの中に、このような行動が現れた時、子どもたちのつまずきや困り感のために、二次的な障害がでていないのかと考えます。大切なことは、逃避や反抗、暴力、攻撃などの行動が子どもたちから見られるときは、子どもたち自身が何かにつまずき、困っていて、自分を守ろうとしているのだ、と周りの大人が理解することです。

すべての子どもが、一人ひとりに応じた支援を必要としています。つまずきや困り感に対して、適切に支援することで、子どもたちが生き生きと生活し、もてる力を発揮し、自分の夢や願い・希望を実現できるようになります。

桃園第二小学校では、子どもたちの行動の背景や理由を探って、子どもたちが安心できるよう努めたいと思っています。保護者の皆様と対話し、子どもたちの行動の背景や原因を一緒に探っていきたいと考えています。

モモニーランドをつくろう！

子どもたちが、自分たちの願いや目標をもち、そのために力を合わせて活動してほしいと考えます。展示会を行う12月。西校舎(モモニーランド・ウエスト)には、子どもたちの文化・芸術作品を展示します。子どもたちによるファッションブル・パレードやフロア・ガイドも行いたいと思います。



東校舎(モモニーランド・イースト)では、クラブ活動や委員会活動の成果、各学級の係活動の成果を実演や動画でご覧いただけるようにしたいと思います。学校公開の土曜日は、子どもたちと保護者の皆様と一緒に、モモニーランドを巡ることができると考えています。

子どもたちが、自分たちの「夢の国」をつくろうと笑顔で生き生きと、力を合わせることを願っています。

ボランティアの方が世話をしてくださっている花壇に美しく花が咲いています。



Momoni
Momoneyland





1年生を迎える会



今年度は全学年そろって体育館で会を行うことができました。最初は緊張した面もちだった1年生でしたが、各学年の出し物を見ていくうちに、どんどん笑顔になっていきました。2年生は朝顔の種が入ったメダルを作り、プレゼントしました。3年生は、桃二音頭を踊って見せました。桃二音頭 neo は、2～6年生で踊りました。4年生はリコーダーと歌ですてきなハーモニーを奏でていました。5年生は体育館の中をお花紙やスズランテープで楽しくかざりつけました。6年生は学校生活についてのクイズを発表しました。劇仕立てのクイズで、1年生はもちろん、全学年楽しみながらルールなどを確認することができました。また、5・6年生の計画委員の子どもたちが、司会などそれぞれの役割をしっかりと果たし、会を進行しました。これからもこのような全校での活動を通して、各学年の親交をより深めるとともに、子どもたちが達成感を得られるよう指導していきます。



運動会

運動会のプログラムは、5月12日に発送する予定です。しばらくお待ちください。



今年度は、5月27日（土）に一日で運動会を行います。短距離走、表現運動、3年生以上の代表選手によるリレー、4年生以上の応援団による応援を予定しています。

短距離走とリレーは、得点が入ります。代表の言葉を述べたり、教室の窓に装飾したりするなど、学年ごとに運動会を盛り上げる場面を作り、全員が活躍できる場にしたいと考えています。短距離走やリレーなど、赤白で競う場面では、勝っても負けても結果を受け入れ、学級・学年を超えて互いの健闘を讃え合う態度を育てたいと思います。また、表現運動は1・2年生、3・4年生、5・6年生の組み合わせごとに行います。異なる学年間で一つの目標に向かう中で、相手の立場に立った伝え方や思いやる態度をはぐくめるよう指導していきます。

学年の見どころ

1・2年生

今年の1年生と2年生は、子どもたちの大好きな「新時代」の曲で表現します。お気に入りの服を着て、1年生は初めての運動会で、ドキドキわくわくしながら元気いっぱい、2年生は笑顔いっぱい踊ります。

入場の仕方は子ども一人ひとりが考えました。楽しみにしてご覧ください。

3・4年生

今年は、元気いっぱいエイサーを踊ります。可愛い動きや力強いダイナミックな動きを取り入れていきます。3・4年生のまだまだ可愛いところや頼りになる凛々しいところが表現できるように練習を重ねていきます。

心をつ一つにして楽しく踊る姿を楽しみにしててください。

5・6年生

今年の高学年のテーマは、「繋（つなぐ）」。高学年一人ひとりの絆をより強いものにして、学校全体の輪を繋げていきます。迫力のある徒競走や息を合わせて作り上げる表現、全校を支える係活動、全てに全力で取り組んでいきます。特に、表現では、組体操の技やダンスを取り入れ、美しさを求めて演技します。繋がりをより深くしていけるよう、真剣に取り組む中で協力し合っていきます。